

ブラジル:S&Pが国債格付けを引き下げ

格下げは社会保障制度改革の前進を議会に迫る

HSBC投信株式会社

2018年1月12日

- ▶ S&Pはブラジル国債の格付けを外貨建て、自国通貨建てとともに一段階引き下げ、投資適格級を3段階下回る「BB-」に、格付け見通しは「安定的」とした
- ▶ 格下げの理由は、社会保障制度改革案の成立の遅れと財政再建への取り組みの停滞

S&Pが国債格付けを引き下げ

- ▶ 1月11日(木)、米大手格付会社S&Pグローバル・レーティング(以下S&P)は、ブラジル国債の格下げを発表、外貨建長期債務及び自国通貨建長期債務を各々「BB」から「BB-」へ一段階引き下げました。「BB-」は投資適格級を3段階下回る水準となります。また、格付け見通しは、「ネガティブ」から「安定的」に変更されました。
- ▶ なお、S&Pはこれまでブラジル国債の格付見通しを「ネガティブ」としていたため、今回の格下げは予想外のことでありませんでした(格下げ発表は11日(木)の市場引け後であり、同日の市場には反映されていません)。

格下げの理由は、社会保障制度改革、財政再建の遅れ

- ▶ S&Pでは、今回の格下げの理由について、以下のように説明しています。
 - ・ テメル政権は様々な政策を推進しているが、構造的な財政悪化および債務水準の上昇を是正するための重要な法制化が予想以上に遅れている。
 - ・ 財政赤字の是正措置の遅れ、また2018年10月の大統領選挙後の政策見通しの不透明性は、ブラジルの政策決定の政治面の弱さを反映するものと言える。
- ▶ テメル政権は構造改革に取り組んでいますが、年金制度を含む社会保障制度改革案については、当初予定の2017年中の採決を断念し、下院での

審議を2018年2月に先送りしました。テメル政権下での同改革案の成立はなお不透明であり、2018年10月の大統領選挙および国会議員選挙を控えた政局が改革の進捗に影響を与える可能性があります。このように、S&Pが今回格下げを決定した背景には、社会保障制度改革の遅れ、ひいては財政再建への取り組みの停滞、そしてブラジルの政治面での不透明感が挙げられます。

格下げは社会保障制度改革の前進を議会に迫る

- ▶ 今回のS&Pによるブラジル国債の格下げは、ネガティブなニュースですが、これにより議会は社会保障制度改革案の成立を強く迫られることとなります。また、ブラジルはこの問題を回避できず、仮にテメル政権下で実現できなくとも、2019年から発足する次期政権が、同じ課題に取り組むこととなります。
- ▶ S&Pでは、今回、格付け見通しを「ネガティブ」から「安定的」に変更しており、当面は、さらなる格下げの可能性は低いと言えます。特にブラジル経済は昨年からのリセッションを脱し、景気が回復局面に入っており、また経常収支が改善、インフレ率が低下するなどファンダメンタルズが改善している点は注目されます。S&Pでは、向こう数年に、ブラジル国債を格上げする可能性として、構造改革の成果としての経済成長率の上昇、次期政権の財政改革への着実な取り組みなどを挙げています。

ブラジル国債格付け(2018年1月12日現在)

	外貨建長期債務	自国通貨建長期債務	見通し
S&P グローバル・レーティング	BB-	BB-	安定的
ムーディーズ・インベスターズ・サービス	Ba2	Ba2	ネガティブ
フィッチ・レーティングス	BB	BB	ネガティブ

出所:ブルームバーグの情報をもとにHSBC投信が作成



Global Asset Management

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。